



退任総代へ感謝状贈呈（2月18日、順慶寺本堂にて 岡川経康氏撮影）

順慶寺だより



印刷・発行 順慶寺
2022年(令和4年)

3月号

VOL.341

◆◆ 総代の交代 ◆◆

順慶寺では、本山の任期に従い総代の任期を一期三年としている。平成十八年護寺会設立以降、総代OBを増やし積極的に順慶寺に関与できるようにするため、総代の任期は一期三年限りで留任ができないことになった。交代年度の2月末には交代会が開催される。

◇ ドラに打たれたように溢れる怒り ◇

今月の釈尊の言葉は、『ダンマパダ』（法句経）

より、

「誰に対しても荒々しい言葉を使うな、

言われたものはあなたに言い返すだろう、

怒りを含んだ言葉は苦痛だから、

報復があなたを襲うだろう。（第三三偈）

銅鑼どらが打たれたように、

あなたが自分を動揺させなければ、

あなたに怒りが見られないから、

そのあなたは静寂せいじやくに達している。（第三四偈）

からの出典です。

今回お言葉は、釈尊が祇園精舎ぎおんしやうしゃに滞在しておられたとき、クンダダーナという長者比丘に対して説かれた説法です。

クンダダーナという名前は、おんぶお化けを背負う者という意味から付けられた通称で、前世の因縁からいつも女性の姿が後ろについているように見えたのでそう言われたそうです。

クンダダーナは、その名前の通り、どこを歩いても女性と一緒に歩いているように見えるので、

今月の釈尊の言葉



荒々しい言葉を

口にすると

報いはわが身を襲う

◆ダンマパダ(法句経)
第三三偈より
前世の因縁のことを指摘され、我慢できず激しく怒った弟子に釈尊が諫めた言葉です。



若院のテーマカット NO.35



他の戒律を守っている比丘からは不評を買っていましたが、比丘たちは、自分たちの正当性を認めてもらい、クンダダーナを教団から追い出してもらったため、祇園精舎設立の立役者・①スタツタ長者に話を持ちかけますが認めてもらえず、有力な女性信徒であったヴィサーカーや土地の地主にも相談をしますが、埒らちがあきませんでした。

あるとき、煮え切らない比丘たちとクンダダーナが鉢合わせとなり、そこで言い争いがおこりました。そのとき、クンダダーナが思わず、「おまえたちこそ、不品行ものだ！」
と言いつ返したので、比丘たちが切れて、釈尊

に相談が持ちかけられました。
釈尊は、「これは前世の業を受けているのです。今また誤った考えを起すのはよくありません」とクンダリーナを諫めたといひます。

◆宿業を受け入れ生きる◆

親鸞聖人が語られた言葉を弟子の唯円が書き残した、『歎異抄』は多くの方を引きつけてきた書物です。その一節に、親鸞聖人が宿業を語られ、「ウサギの毛やヒツジの毛の先についている小さな塵のような罪でも、前世からの因縁に拠らないものはないということを知るべきだ」(『歎異抄』第十三章意識)
とおっしゃった部分があります。宿業という言葉は、生まれながらの定めのようにとられ、なかなか自ら肯定しにくもの。自分の性格、体の特徴

①【スタツタ長者】

コーサラ国のシユラバステイー(金衛城)の富豪。スタツタは、孤獨な貧者に食物などを施したので、給孤獨長者とも呼ばれた。スタツタは釈尊の教団が修行するのに適した地を得るために、祇陀太子が所有していた林苑に金を敷きつけて許可を得た。その謂れから、祇園精舎祇樹給孤獨園の名前がついた。
②【親ガチャ】
子どもの立場から「親は自分では選べ

健康状態、生まれや育った環境などは、古来よりの様々な行為やことがらによって成り立ちますが、これらの要因をお陰様ととらずに、嫌いなこととか面倒なことに捉えると、それから起こるすべての因縁による結果は、悪い方向に向いてしまいます。

「人はいずれも、親は選ぶことができません。生まれた親や家によってすべてが決まるように認識されがちになっています。しかし、親は自分の子供を不幸にしようと生んだことはありませんし、育てる時にも、自分の苦勞を背負わせたくない」と精一杯に教育します。なのに、子供は宿業を歎き宿業に苦しみます。そんなときに、釈尊は語ります。「人は生まれによって尊いのではなく、行いによって尊いのです」(『スタツタニパータ』)と。

ない」と、どいう境遇に生まれるかは全くの運任せ」と述べる表現。ソーシャルゲームにありがちなキャラクター入手方法(いわゆるガチャ)になぞらえた言い方。親ガチャとは逆に、親の立場から「どんな子が生まれてくるかは任意で選択できない」状況を表現する言い方を、「子ガチャ」と表現する場合があります。子ガチャの方が親ガチャよりもソーシャルゲームのガチャに近い構図といえる。(実用日本語表現辞典より)

念仏を欲ぶ人
妙好人の世界
[第114回]
《味おうてくれ》
ものだねきちべえ
物種 吉兵衛
(22)

《自己満足戒める》

堺の妙好人・吉兵衛。その聞きの強さと、歯に着せぬ物言いは同行の中で有名でした。それが、吉兵衛の人柄として受けとめられたのは、朝晩『正信偈』、『和讃』、『御文』を上げて、その味わいを身に当てる味わっていたからでした。
あるとき吉兵衛が、ある同行のお宅で夜遅くまで仏法談議をし、一晩その家で泊めてもらいました。翌朝、同行が門先まで見送りに出てきて、帰りしなに吉兵衛に、

「今生でこのようなお別れいたしますが、死んだらまたお浄土で対面させていただきます」
と、心よりの言葉を送りました。吉兵衛は、体を振ってむき直し、「何とおっしゃったか？もういっぺん」と言い、同行の顔を見ました。
そのとき同行は、急に顔色が真っ赤になり声を震わせて、同じ言葉を繰り返しました。すると、吉兵衛は、「それは貴方のお楽しみか。この爺は知らぬ」と言って、向き直り帰って行ったといひます。
おそらく、世間の礼儀に反する吉兵衛の行為で、同行は吉兵衛を怨んだに違いありません。しかし、自分の勝手な領解を人にあてがっても、それは自己満足でしかありません。それを吉兵衛は知らせたのでした。

若院の成長日記
Growth Diary

《第二十二回 天上天下唯我独尊》

先日、「天上天下唯我独尊」という言葉を大学で学びました。
「宇宙の中で我々はかけがえない存在であり、その存在そのものが尊い」という意味だと習いました。
有名な言葉であるが故に、よく言葉の意味を考えてこなかった自分に気づいたのですが、自分自身を尊い存在であると自覚するのは奇妙な感覚です。いのちの有難さについて考えるきっかけとなる講義でした。

お寺とともに
遠く彼の地では
3月、三寒四温の中で、寒く雪も多かった冬も過ぎ、春の訪れを感じるようになりました。
まだ残る冬の手足のしもやけ、ひび割れなどにうんざりしながらも、少し温み始めた水の冷たさがありがたく、朝のお寺の支度にも頑張らなくっちゃ！という気持ちになります。

しかしながら、テレビ等の報道によると、遠く離れた彼の地では、ロシア軍によるウクライナ侵攻で、多くの人が故郷を追われてしまうという信じられないことが起こっています。極寒の中で、住むところもなく、国境を越えた人たちの苦しみや寒さは、たとえようもないほどだろうと、思わず震えが来てしまいます。
戦争、コロナ、異常気象、これからの時代のことを考えれば気の重くなることばかりです。世界の片隅のお寺からではありませんが、ここから何かできることはあるか、考えさせられます。

令和四年度 総代要求事項決まる

総代会にて護寺会規則改正など含む内容決定

さる2月18日、順慶寺本堂にて令和三年度下半期・定例責役総代会が開催され、新年度（令和四年度）の要求事項が決定されました。

半期に一度、順慶寺で最も大切な会議である、定例責役総代会が開催されます。下半期の責役総代会では、護寺会会計報告、次年度総代要求事項などが大きな議題となります。

今年度下半期・責役総代会は、2月18日に行われ、始めに、次年度役員候補の紹介があり、次に退任役員に感謝状が贈呈されました。続いて令和三年度会計報告が、護寺会会計・岡本正博氏よりなされました。

次年度要求事項を決定

続いて、次年度・総代要求事項と次年度事業計画案の骨子が事務局より提案され、審議されました。内容は以下の通り。

【来年度要求事項】

- ・護寺会会則の一部改正 ↓了承
- ・玄関の机イス化 ↓否決
- ・玄関トイレの修理 ↓審議未了
- 【来年度事業計画要求】
- ・次年度大法要のお手伝いについて

極寒の中で 温かい心遣い



網戸張替 (2月13日順慶寺庫裏にて、岡本晃氏)

2月の凍てつく寒さの中、沢山の方が、有志で春仕に出て下さいました。例年の蓮植え替えに総代O日有志のみならず、庫裏網戸の張替に市場上組・岡本晃さん、皆さん、有り難うございました。



蓮植え替え (2月4日順慶寺境内、右から岡本孝行氏、若院、岡川信行氏、酒井陽次氏、相木義典氏)

- ① お斎は八人衆に任せる ↓了承
- ② 当日の年番手伝いは自粛 ↓了承
- ・次年度大法要について
 - ① 午前午後実施 ↓※条件
 - ※蓮師会は午前のみ、以降は様子見て実施 ↓了承
 - ② 弁当をお斎とする ↓了承
 - ③ 護寺会総会は議案配布 ↓了承
 - ④ お抹茶接待は自粛 ↓了承
 - ・護寺会バス旅行中止 ↓了承

- ・十月公開講座実施 ↓了承
- ・五月より寺カフェ、子供会スタート ↓了承
- ・教化事業を順次再開 ↓了承
- 以上の内容を決議し、次年度の新任員に受け渡すこととなりました。
- 次年度新任員は、2月28日に交代会を済ませてから、右の内容を新四役会にて議論し、予算案を立ててから、教化予算委員会にて予算の了承を経て、護寺会総会に諮ることになります。
- なお、要求事項にありますように、次年度4月の護寺会総会は、議案のみ配布する予定。議案に対する異議申し立て期間を設け、異議がない場合は新年度事業開始となります。

2月度護寺会物故者

釋秀精

1月27日寂 神谷秀雄(58)
名古屋市 神谷聡士様の父

教行院釋頭證

2月8日寂 塚本光頭(91)
今川西組 塚本敏晶様の父

釋尼愉咲

2月2日寂 鈴置ゆき(103)
名古屋市 鈴置孝博様の祖母

釋尼香美

2月10日寂 岡本美代子(89)
市場上組 岡本泰明様の母

元今川西組総代 塚本光頭氏逝去

さる2月8日、元今川西組総代・護寺役員であった、塚本光頭氏が逝去されました。行年91歳。

塚本氏は、家業の塚本製茶舗を営まれる傍ら、五十代前半で順慶寺総代の大役を受けられ、現役の間に山門等の改修工事に助力されました。その後、護寺役員とられてからも、当山蓮如上人五百回御遠忌法要の御遠忌委員となられるなど活躍されました。

編集部短信

◆教化検討委員会、教化白書を作成予定ー来たる3月23日、教化検討委員会にて、年間委員会にて話し合ってきた内容を教化白書としてまとめる予定。本白書は、来たる4月に開催される教化予算委員会で諮問採択し、4月の護寺会総会に発表することになっている。

◆庫裏に太陽光パネル設置了承ー地球温暖化対策として、順慶寺庫裏に太陽光パネルを設置することが2月18日総代会に提案された。現在、半導体不足のため設置日は未定だが、新年度早々に設置完了の見込み。設置費用は全額順慶寺がもつ。

編集雑記

最近、ふとした時にメガネを曲げてしまい、無理に治したら掛け心地が悪くなり、一時のぎで前のメガネにしたら、意外によく見えるので驚きました。そう言えば、老院もよくメガネを古いのに換えていたのを思い出し、これは宿業だなと思わず実感してしまいました。(住)

三月に本山にて修練が行われます。コロナの急拡大を受け、30名検査を事前に受けなくてははいけません。一生涯のうち、数少ない本山での研修ですので、何事もなく進行してほしいなあと思っています。(若)



3月の主な行事予定

日	曜	行事内容	掃除当番
1	火		
2	水		
3	木		木-1
4	金		
5	土		
6	日		
7	月		
8	火		
9	水	コロナ対策により、諸活動は自粛中	
10	木	令和4年4月より順次自粛解除し 正常化する予定	木-2
11	金		
12	土		
13	日		
14	月		
15	火		



16	水		
17	木		木-3
18	金		
19	土		
20	日		
21	月		
22	火		
23	水	教化検討委員会(14:00、順慶寺本堂)	
24	木		木-4
25	金		
26	土		
27	日		
28	月	宗祖聖人御命日(7:00、順慶寺にて内勤め)	
29	火		
30	水		
31	木	護寺会会計監査(10:00、順慶寺)	

3月行事内容 詳細

教化検討委員会

3月23日(水)

午後2時〜 順慶寺本堂

一年間順慶寺を取り巻く環境や例会等の状況を分析し、議論を重ねてきた教化検討委員会ですが、今回検討を重ねてきた内容を「教化白書」としてまとめるため、内容を議論し採択します。追って、4月13日に予定されている教化予算委員会に採択された「教化白書」を提出することになっています。

なお、教化検討委員会は、以降も半期に一度開催する予定にしています。

おしらせ 一部例会正常化を受けて 真宗講座再開

本年4月より一部順慶寺諸活動再開の方針に従いまして、二年間休止していました、真宗講座を4月18日から再開させる予定です

真宗講座は、現在、講師には同朋大学副学長・福田琢先生を迎えて、「釈尊とその弟子たち」というテーマでお話して頂いています。

参加は自由にできますが、感染対策を十分にしてください。

おしらせ

●4月からの順慶寺諸活動について
4月よりウイズコロナの方針で順慶寺の諸活動を左記のように順次開始させていく予定です。

【四月より再開予定の例会】

真宗講座 毎月18日19時

宗祖御命日 毎月28日7時

助音講 毎月第二土曜19時

総代OB会 4月タケノコ掘りからお勝手 4月献立会から

【四月以降新規スタートする会】

寺カフェ 5月スタート予定

子供会 5月スタート予定
【様子を見ながらスタート】
むつみ会、お楽しみ会、すみれ会他

●門徒会研修の自粛について

3月9日に予定されていた、岡崎教区二十一組門徒会による研修会の第一回は、新型コロナウイルスの拡大により自粛されることになりました。なお、4月に予定されている第二回は、今のところ開催する予定です。

じゅんこのときめき歳時記

モクレン

みなさん、2月も寒かったですね。雪も沢山降りました。暑さ寒さも彼岸まで、お彼岸には寒さが緩むとありがたいです。

3月になると、モクレンの花が咲きます。華やかで大きく、外に紫と内に白の花が咲くので、モクレンの花が咲くと、春の訪れをひときわ感じるので待ち遠しいです。

モクレンという名前の由来が、蓮に似た花が咲く木というところからついたといわれ、中国では玉蘭といわれるそうで、美しい花がつく木として育てられたようです。聞くところによると、一億年前からある地球

上で最古の花木だとか。

ちなみに、花粉症の人に効くという「辛夷」は、モクレンなどのつぼみを乾燥させた漢方薬らしいです。スギ花粉に弱い私には、本当にありがたい花です。

木蓮や

読書の窓の 外側に

正岡子規

